

西南学院同窓会

熊本県支部 会報

第23号

2022年6月吉日



御挨拶



西南学院同窓会熊本県支部
支部長 古崎 正敏

初夏の候、西南学院同窓会熊本県支部の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。さて、今年こそは総会を開催したいと、熊日新聞の賀正広告にも開催予告を掲載いたしましたが、現在時点コロナ収束とは言えない状況です。様々な観点から今年も残念ながら総会は中止とさせていただきました事をご報告させて頂きます。その様な中でもこの会報を皆様に届けることが出来ることをうれしく思っています。

この3年間、学生の皆様は従来とは全く異なる学生生活に戸惑われる日々を過ごしてこられたことと推察いたします。又、ウクライナの状況等世界は思いもかけないことが現実となり先の見えない時代を生き抜いていかなければなりません。このような時代だからこそ西南同窓会で出会った皆様も含めて、人と人とのご縁を大切にしながら、来年こそは皆様で再会できることを願うと共に会員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

事務局便り

初夏の候、西南学院同窓会熊本県支部の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

今年こそは総会を開催したいと強い思いがありましたが、先の見えないコロナの状況で準備の観点からも早めの決断が必要となり、役員会で了承を頂き今年も開催を見送らせていただきました。役員会で承認された総会資料を、会報と共に送らせていただきます。

会報に関しては、事務局の皆様のご協力を頂きコロナ禍の近況などを報告いただきました。総会があるときもないときも、事務局をお手伝い頂ける

皆様に多大なご協力をいただき、楽しく(笑)封入れ作業などを行っています。会報も今回で23号となりますが23年間、毎年欠かさず会報を発行できたことはお手伝いしていただける皆様のおかげです。心より感謝申し上げますと共に、事務局お手伝いできる方はいつでもご連絡お待ちしています。

又このような同窓会活動のため、今年も熊本県支部年会費を同封の郵便局振込用紙か、肥後銀行口座にてご協力お願い致します。来年こそは皆様とお会いできることを楽しみにしています。

事務局長 古崎 喜代子

コロナ禍での近況と同窓会

77期

牛島 賢治

商学部商学科 卒



自粛に依り家飲みを強いられておりますが、そんな時代もあったよねといつか笑って話せる日が来ると信じています。ピーク時には120名以上の会で盛り上がりその後ネオン街に繰り出し気兼ね無く飲み廻れた時のようにと思い馳せてるのは私だけでしょうか。

79期

村上 貞夫

商学部経営学科 卒



ご無沙汰しております。まずは近況のご報告になりますが、2020年に長年勤めてきた会社を定年退職しました。1年間のニート生活を経て、昨年より熊本市の非常勤職員としてサラリーマンを再開しました。コロナ禍以降、皆さまとお会いすることは叶いませんが、来年こそは元気に集まりたいですね。

83期

中田 誠一

法学部法学科 卒



同窓会の皆様、こんにちは。83期生の中田と申します。ご存知でしょうか?今年3月31日で西新パレスが閉館になりました。学生時代よく遊びに行っていましたので、寂しい限りです。昔の仲間と3月までにパレスでボーリングしようといっていましたが、コロナで集まることができませんでした。とても残念です。熊本でもここ2年同窓会総会が中止となっています。早く収束して、元のように同窓会総会が開催されることを祈るばかりです。

87期

西本 寛

法学部法律学科卒 卒



思いもよらないパンデミックで全ての人の生活が激変しました。同窓会は、年は違えど同じ学び舎に通った仲間との密で濃厚な出会いができる場です。ここでしか知り合うことのない方々と出会い、お話ができることが同窓会の一番の楽しみです。私は西南学院の同窓会で本当に素晴らしい出会いを経験できました。しかし今から同窓会に参加されるはずであった方々はそうはいかないのでしょうね。出会いと会話が無い同窓会の在り方を考えなくてはならないのでしょうか、どうにも想像がつきません。支部の皆様と何か打開策を見つけてみたいと思います。

91期

富永 修史

商学部商学科 卒



宴会や結婚式にも2年以上、出来なかつた状態の中、同窓会の繋がりが疎遠にならぬようには会報などを随時送付頂いた事に感謝致します。コロナが明けたら熊本の西南出身者を呼び込み、交流の楽しさを分かち合いたいですね。

91期

吉本 敬一

経済学部経済学科 卒



2020年初の緊急事態宣言が出され、営業ができなくなり、1ヶ月の自宅待機などあり、会社出社は週一くらいですかね。なんとも混沌とした2年間から、やっと2021年の12月から私が在籍している熊本エージェンシーの判断で毎日出社と、元の仕事のペースに戻りました。毎日、コロナの感染者は出ていますが、普通の仕事の風景となりました。

92期

鈴木 浩二

経済学部経済学科 卒



熊本県独自の緊急事態宣言が発令され、業務に大幅に影響があった令和3年でした。イベントの急遽キャンセルも多発して泣きまくった一年でしたが令和4年はなんとか持ちなおし、6月には博多駅構内でマルシェも行います。早く同窓会で皆様の元気なお顔を拝見したいものですね。

10期

上田 祐輔

法科大学院 卒



昨年事務所を熊本市北区清水万石に移転致しました。コロナ禍においては、勤務先の倒産や給付金トラブルなどの特有の問題も発生します。早くコロナが落ち着き、このような紛争も落ち着くことを願うばかりです。